



RDUF 公開シンポジウム

未来へげんき  
To the Future / JAEA

# 日本原子力研究開発機構における 研究データ公開の現状と今後の展望

2024年12月4日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

研究開発推進部 科学技術情報課

清水 彩乃

- ・ 原子力機構での研究開発成果発信
- ・ 研究データ公開への経緯・現状
- ・ 課題と今後の展望



# 原子力機構での研究開発成果発信 I / 2 : JOPSS

- ・ 研究開発成果検索・閲覧システム (JOPSS)
- ・ 独自構築の機関リポジトリ
- ・ 収録件数
  - コンテンツ数: 約 121,000 件
  - 論文発表・口頭発表・研究開発報告書類・特許情報
- ・ 登録件数 (2023年度)
  - 論文発表: 約 1,100 件/年
  - 口頭発表: 約 1,600 件/年
  - 研究開発報告書類: 約 120 件/年

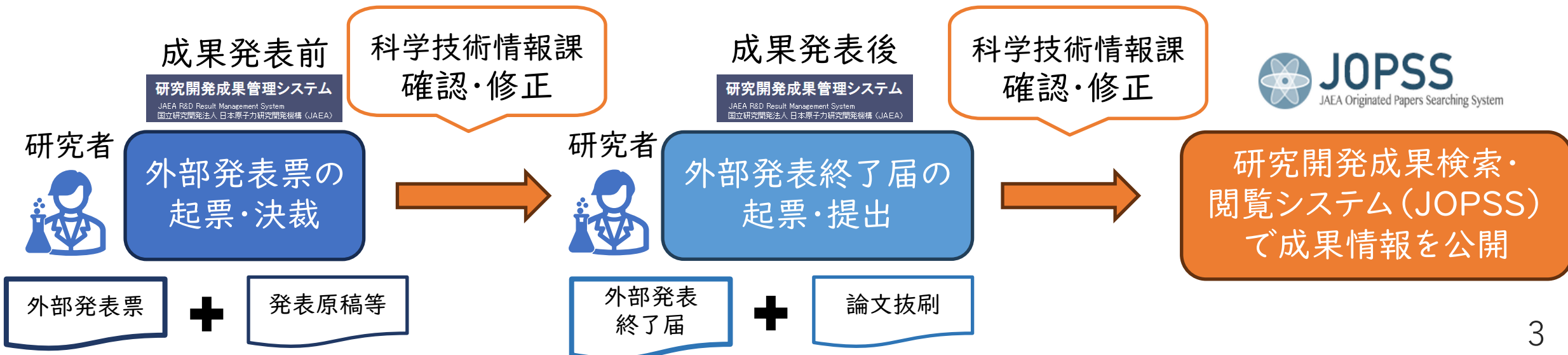
フリーワード検索  
詳細検索

研究分野別成果  
表示アイコン

項目別リスト  
・閲覧/ダウンロード  
Top10  
・被引用回数ランキング  
・報告書刊行リスト  
・最新情報

# 原子力機構での研究開発成果発信2/2: 研究開発成果の管理・公開

- 外部発表手続き
  - 研究者等が発表の事前承認を得るシステムで入力したデータを成果情報の公開にも活用
- 研究開発報告書類（技術レポート）
  - フルテキスト+付録データの公開
  - ライセンスの表示・DOIの付与



2001


- ・ インターネット上での研究開発報告書類（技術レポート）のフルテキストPDFファイル公開開始




2020

- ・ 「日本原子力研究開発機構研究データの取扱いに関する基本方針」（データポリシー）策定
- ・ 「研究データ取扱規程」及び通達「研究データの取扱いについて」制定

2021

- ・ 研究開発報告書類のCCライセンスを表示  **JOPSS**  
JAEA Originated Papers Searching System

2024

- ・ JAIRO Cloud (WEKO3) 利用開始  WEKO3
- ・ 研究データ公開手続きマニュアル提供予定

- ・ JAIRO Cloudでの研究データ公開の背景
- ・ 【国の方針】第6期科学技術・イノベーション基本計画
  - 研究データ公開対応
  - NII Research Data Cloudを推奨
- ・ 【研究者の要望】

- 機関リポジトリでの公開要望有（個別の問い合わせ）

→ 既に公開しているデータ単位にDOIを付与し公開

## ・ 研究データの登録状況

### ・ 【既存データへのDOI付与】

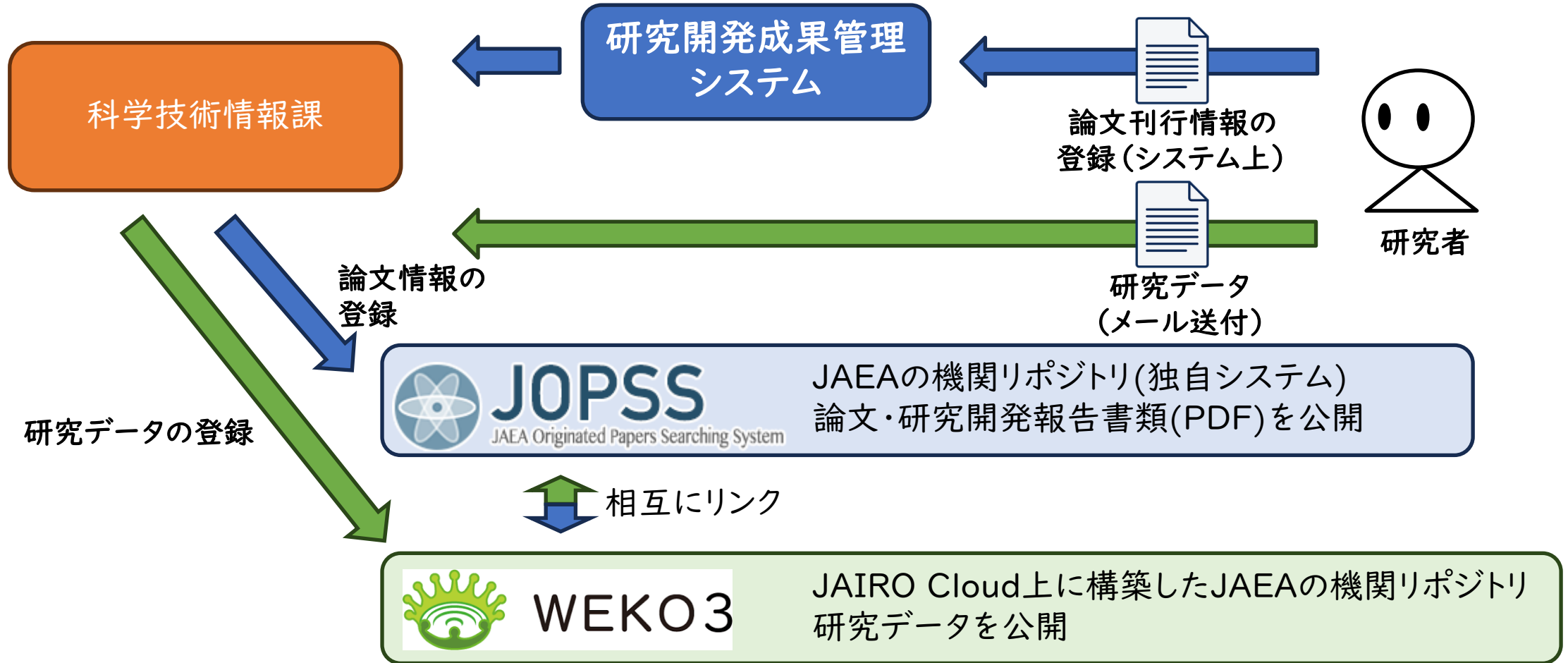
- 研究開発報告書類（技術レポート）の付録データ公開（2024年7月～）

### ・ 【研究者の要望への対応】

- 論文の根拠データ登録・公開（査読対応）



既存研究開発報告書類  
付録データ 94件  
登録予定





# 研究データ公開 4/4: 機関リポジトリ画面

JAEA JOPSS JAEA Originated Papers Searching System

キーワード検索

研究開発報告書類 (JAEA-Research等)
  学会誌等掲載論文
  口頭発表
  特許

検索対象:  すべて  全文あり

詳細検索

前の画面に戻る

瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業における環境モニタリング調査; 研究所周地および研究所周地周辺のボーリング孔等における地下水の水圧・水質観測結果(2022年度)

Results of groundwater pressure and hydro-chemical monitoring as part of environmental monitoring investigation in backfilling of shafts and tunnels of Mizunami Underground Research Laboratory (2022)

竹内 聡史 [目録](#) [差分](#) [電子](#) [目録](#) [西原 和久](#)

Takeuchi, Ryuzji; Kokubu, Yoko; Nishio, Kazuhisa

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構東海地科学センターでは、瑞浪超深地層研究所の坑道の埋め戻しに伴う地下深部の地下水環境の回復状況を確認するため、環境モニタリング調査として瑞浪超深地層研究所用地および研究所周地周辺のボーリング孔等において地下水の水圧観測および水質観測を実施している。本報告書は、2022年度に実施した地下水の水圧観測データおよび水質観測データを取りまとめたものである。また、2021年度に実施した水質観測のうち、未報告であった瑞浪超深地層研究所用地のボーリング孔等のデータを合わせて取りまとめた。

The Tono Geoscience Center of Japan Atomic Energy Agency (JAEA) has been conducting the groundwater pressure and hydro-chemical monitoring to confirm the restoration process of the surrounding geological environment associated with the backfilling of shafts and tunnels of Mizunami Underground Research Laboratory (MIU). This report summarizes the data of the groundwater pressure and hydro-chemical monitoring from boreholes and forth at and around the MIU conducted in FY2022. In addition, unreported hydro-chemical monitoring data from the boreholes and forth at the MIU conducted in FY2021 were also compiled.

使用言語: Japanese

報告書番号: JAEA-Data/Code 2023-014

ページ数: 118 Pages

発行年月: 2024/02

PDF: [JAEA-Data-Code-2023-014.pdf:4.77MB](#)  
[JAEA-Data-Code-2023-014-appendix\(CD-ROM\).zip:249.03MB](#)

論文URL: <https://doi.org/10.11484/jaea-data-code-2023-014>

研究データの公開先DOI: 本成果にかかわる研究データのリンクです。  
<https://doi.org/10.60427/0002000017>

キーワード: [環境モニタリング調査](#); [地下水の水圧観測](#); [地下水の水質観測](#); [瑞浪超深地層研究所](#)

使用施設: [超深地層研究所](#) [編修](#)

Access: 487 Accesses  
354 Downloads

登録番号: DC20230014 抄録集掲載番号: 52000226

[CLARIVATE ANALYTICS], [WEB OF SCIENCE], [HIGHLY CITED PAPER & CUP LOGO] its affiliated company or companies, and used herein by permission and/or license.

前の画面に戻る



原子力機構が創出した研究データを体系的にJAIRO Cloudにて公開してあります。  
研究開発報告書・学会誌等掲載論文・口頭発表等を公開している機関リポジトリ本体はこちら (JOPSS)。

お知らせ

2024/06/10: 研究データを試験的に公開します。

トップ ランキング

入力後、Enterキーを押下し検索してください

全文 キーワード

インデックスツリー

- ▼ データセット
- ▷ データセット

アイテム

データセット / データセット

瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業における環境モニタリング調査; 研究所周地および研究所周地周辺のボーリング孔等における地下水の水圧観測結果(2022年度)

<https://doi.org/10.60427/0002000017>

名前 / ファイル	ライセンス	アクション
<a href="#">JAEA-Data-Code-2023-014-appendix(CD-ROM).zip (249 MB)</a>		<a href="#">ダウンロード</a> <a href="#">Information</a>

Item type	データセット / Dataset(1)
タイトル	瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業における環境モニタリング調査; 研究所周地および研究所周地周辺のボーリング孔等における地下水の水圧観測結果(2022年度)
言語	ja
言語	jp
資源タイプ	資源タイプ識別子: <a href="http://purl.org/coar/resource_type/001">http://purl.org/coar/resource_type/001</a> 資源タイプ: dataset
ID登録	ID登録: 10.60427/0002000017 ID登録タイプ: ja:LC
著者	竹内 聡史 窪分 陽子 西原 和久
内容記述	内容記述タイプ: Other 内容記述: 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構東海地科学センターでは、瑞浪超深地層研究所の坑道の埋め戻しに伴う地下深部の地下水環境の回復状況を確認するため、環境モニタリング調査として瑞浪超深地層研究所用地および研究所周地周辺のボーリング孔等において地下水の水圧観測および水質観測を実施している。本報告書は、2022年度に実施した地下水の水圧観測データを取りまとめたものである。
言語	ja
書誌情報	発行日 2024-02-20
DOI	関連タイプ: isReferencedBy 識別子タイプ: DOI 関連識別子: <a href="https://doi.org/10.11484/jaea-data-code-2023-014">https://doi.org/10.11484/jaea-data-code-2023-014</a>
出版者	出版者: 日本原子力研究開発機構 言語: ja

戻る

リンク

- JOPSS (研究開発成果検索・閲覧システム)
- 成果普及情報誌 - シーズン
- FNAA (福島原子力事故関連情報アーカイブ)
- JAEA図書館OPAC
- ほっとちやーと
- 留学講座
- JAEA図書館
- 日本原子力研究開発機構

Access

1033





## ・ 課題【制度面】

- JAIRO Cloudの周知
  - ・ 試験運用後、2024年10月に機構内周知
  - ・ 新規問い合わせ無し
  - ・ 研究データ公開のメリット・必要性等
  - ・ 当事者意識
- 研究データの権利面での扱い
  - ・ 研究データへの利用条件の明示 (READMEファイル必須化)
  - ・ CCライセンス周知

## ・ 課題【実務】

- 研究データ公開までのワークフロー作成・登録件数
- メタデータ作成方法
  - ・ メタデータ項目検討
    - 現在:ハーベストのための最低限度のメタデータ
  - ・ メタデータ収集方法
    - 研究者へのメタデータ作成協力依頼
    - 事前承認情報の活用によるメタデータ作成

## ・ 今後の展望

- 研究データ公開手続きガイド公開
- 研究データ公開手続きマニュアル作成中



- ・ 日本原子力研究開発機構 (JAEA)
- ・ 総合的原子力研究開発機関
- ・ 主要テーマ
  - 安全研究
  - 基礎基盤研究
  - 新型炉研究開発
  - バックエンド技術開発
  - 施設の廃止措置 等
- ・ 職員数：約3,000名
  - 研究者数：約640名



原子力機構の研究開発成果2023-24

[https://rdreview.jaea.go.jp/review\\_jp/2023/j2023\\_taisei.html](https://rdreview.jaea.go.jp/review_jp/2023/j2023_taisei.html)

## 研究開発推進部

- 原子力機構の研究開発の推進・イノベーションの創出
- 外部機関連携・社会実装・研究開発力強化

## 科学技術情報課 成果情報チーム

- 機関リポジトリ運営
- 研究データ管理・公開
- 論文投稿料・学会参加料・英文校閲助成
- 研究パフォーマンス分析
- 技術レポート刊行
- 研究開発成果普及

